

登別市立若草小学校だより



若草

令和3年
11月24日
第9号

学校教育目標

- たくましい子（徳）
- 考える子（知）
- 健康な子（体）

直接体験 全身で感じ、学ぶ

校長 大熊 龍也

新型コロナウイルス感染症の警戒レベルが下がり、いろいろな社会活動の再開がなされる中、学校の教育活動も感染予防を継続しながら、徐々にその幅を広げているところです。11月24日からは、今年度初めての参観日を3日間の分散方式で実施しています。お忙しい中とは存じますが、お子さんの学校での様子をご覧いただければありがたいです。

さて、10月末には5年生がふれあい合宿に、11月上旬には6年生が修学旅行に出かけてきました。それぞれの学年で一部内容を変更したり、実現できなかった内容があったりしましたが、どの子ども素晴らしい笑顔で参加していました。また、他の学年も校外学習はもちろん、講師を招いての学習などに取り組み、様々な体験を通して学んでいます。

□体験が子どもたちに与えるもの

情報環境等、児童を取り巻く状況が劇的に変化する中で、バーチャル体験をすることは増えていますが、児童が直接的に体験する機会が少なくなっているといわれています。バーチャルでの体験にも価値はあります。しかし、子どもの成長に直接的な体験の果たす役割の重要性を考えたとき、学校教育の場でその機会を確保し、大切にしていく必要があります。例えば、国立青少年教育振興機構等の各種調査によると、子どもの頃の体験が豊富であると、次のようなことが期待できるそうです。

- ・大人になってからのやる気や生きがい、モラルや人間関係能力の資質・能力が高い傾向にある。
- ・正義感、思いやりに基づく行動が多く、自尊感情や自主自立の意識が強い傾向にある。
- ・教科学力への効果も明らかになっている。

ふれあい合宿で自然にふれる、修学旅行で函館の歴史や人々にふれる、そして、何より、友達同士でふれ合う中で、体と心で「感じる」ことができるのが、直接的な体験の最大のよさであり、その結果として、上記のような資質・能力が育まれるのです。

□わくわくいっぱい学校を目指して

2年生は、郷土資料館における昔遊び体験を行いました。竹とんぼや竹馬、お手玉やおはじきなど、いくつかの昔遊びを、ボランティアの方に教えていただいたとき、心の底からの充実した笑顔が見られました。こちらまで温かい気持ちになりました。

新型コロナウイルス感染症の拡大で、昨年度から限られた状況の中で教育活動を実施し、それでも不平不満を言わずに一生懸命日々の学習に取り組んできた若草小の子どもたち。感染状況が少し落ち着きを見せた今、年度当初に目指していた「わくわくいっぱい学校」になるように、上記のような体験を含めた教育活動の工夫をしていきます。もちろん感染対策を続けながら。

本校の租税教育推進に室蘭税務署より感謝状の贈呈

11月16日（火）、校長室にて室蘭税務署長の 福地 卓巳 様より、本校の長年の租税教育推進（6年生の「租税教室」や「税の標語」の応募等）に感謝状をいただきました。今後も子どもたちの税に関する関心を高めるために様々な教育活動や取組を続けていきたいと思っております。



11月29日（月）は教材費（学用品費）の引き落とし日です

前回の教材費のゆうちょ銀行で引き落としされた際に、ゆうちょ銀行と学校間で確認不足の点があり、手数料が引き落とされておりませんでした。前回、ゆうちょ銀行で引き落としさせていただいたご家庭には、ご迷惑をおかけし、大変申し訳ございませんでした。今回の引き落としの際に、前回の分と合わせて、20円の手数料がかかることをご了承ください。なお、PTA会費については、次回の引き落としの際に再度ご連絡いたします。

5年ふれあい学習 10月28・29日

今年度は、コロナ禍の影響で、予定した日程を延期して実施しました。宿泊場所の関係で、残念ながら宿泊することはできませんでしたが、紅葉真っ盛りの自然の中で、ネイチャーウォークラリー・火起こし体験・鉱石探し・その鉱石でアクセサリー作りなどの有意義な体験をすることができました。

ふれあいを深め、互いを思いやり、協力し合うことを目的にして、グループごとに力を合わせ、学校の中では学べない貴重な学習をすることができました。



6年修学旅行 11月9・10日

宿泊学習同様、予定していた日程を延期し、1泊2日で函館方面へ6年生は修学旅行へ行きました。

出発の日は荒れ模様の天気で、函館の夜景は見ることはできませんでしたが、五稜郭タワーやはこだてみらい館で様々な見学・体験をしました。

2日目は晴天の下、予定していた自主研修を実施することができました。

昨年度同様、6年生の児童及び保護者の皆さんは心配していたことだろうと思います。52名全員が心に残る楽しい思い出を作ることができました。



その他の学年もいろいろな体験学習をしました

緊急事態宣言等が解除になり、4年生のウポポイ見学を皮切りに校内外で教科書だけでは学べない体験学習、外部からの講師を招いての学習などを実施しています。普段、体験できないことや聞くことができない話に子どもたちの目はきらきらと輝いていました。

写真でいくつかの体験学習を紹介します。



3年生
地獄谷・
カント・レラ



一人権教室
4年生の様子
※「一人権の花」の
取組に感謝状を
いただきました

1年生 優和園での秋探し 2年生 郷土資料館で昔遊び

登下校の仕方、放課後の過ごし方について

放課後の校外での様子については、時々、地域や保護者の方々から情報をいただきます。歩道の歩き方、横断歩道の渡り方、自転車の乗り方・駐輪の仕方、公園等での遊び方など様々な情報提供があります。どの情報も子どもたちの命を守るために大切なことであると改めて感じる内容です。今後、学校としても放課後、校区内を巡回しようと考えています。ご家庭でも、時折、交通安全やマナー等についてご指導いただければと思います。

12月の主な行事予定

- 1日(水) 全校朝会 こぐま号
交通安全街頭指導 町会下校指導
- 3日(金) 集団下校
- 6日(月) 全校弁当持参日(食数調整のため)
- 9日(木) 6年食育授業(メグミルク)
- 10日(金) 放課後子ども学習塾
- 11日(土) 土曜授業日 3時間授業 学力検査
- 13日(月) 委員会活動 冬休み図書貸出し(~17日)
6年未成年喫煙防止教室
- 15日(水) こぐま号(2学期最終巡回返却のみ)
大掃除週間(~24日)
交通安全街頭指導 町会下校指導

- 16日(木) 6年食育授業(メグミルク)
学校運営協議会④
- 17日(金) 4年見学学習(4年弁当持参日)
(クリンクルセンター・郷土資料館)
- 20日(月) 全学年5時間授業
5年認知症サポーター養成講座
- 21日(火) 6年薬物乱用防止教室
- 22日(水) 1年耳鼻咽喉科検診(13:15~)
- 24日(金) 2学期終業式 A日課 4時間授業
給食なし ワックスがけ(職員で)
- 冬休み 12月25日(土)~1月17日(月)
- ※年間行事予定では、12月5日(日)に開催予定だった開校50周年記念式典は実施せず、6日(月)は通常登校です。
- ※12月29日~1月3日は学校閉庁日となります。

※行事予定は変更する場合がありますので、学年・学級通信でご確認ください。